2020.4.13

総合計画審議会
専門部会資料

＜参考資料＞

資　料　編

① ワークショップ等による市民意見とありたいまちの関連
② ネットアンケートを活用した「市民・事業者」の役割点検
③ 庁内キャラバン　総合計画の認知調査

総合政策局　都市政策課

・ワークショップ等による市民意見と「ありたいまち」の関連

	“未来”から“今”を考えるワークショップ 「できる、やりたい、”やってほしい”」	サマセミでの講座 「2040年のありたいまち」	庁内研修 「2040年のありたいまち」	商工会議所まちづくり委員会でのワークショップ 「2040年のありたいまち」	あまらぶジュニア 「私たちの尼崎、○○だったらいいな」	県立尼崎高校での出前講座 「2030年の尼の民に聞きたいこと」
	108人	22人	16人（職員）	13人（事業者）	23人（高校生）	14人（高校生）
人が育ち、互いに支え合うまち	・子育て世代に対する支援をしてほしい ・子どもから高齢者まで自由に集う場所を作ってほしい ・子どもと一緒に参加できるイベントを増やしてほしい ・子育て世代の声をきいてほしい ・外国人が住みやすいまちづくりをしてほしい **・住民と直接話を続ける取組を推進してほしい** **・市民のボランティア人材育成をしてほしい** ・障がいがある人向けの災害対応を検討してほしい ・参加ハードルの低い防災訓練をしてほしい	**・学生と地域とのつながりが強いまち** **・みんなで助け合うまち** **・近所での助け合いができるまち** ・おせっかいな市民が多いまち ・多文化共生社会が実現できるまち ・多様性のあるまち ・子どもが質の高い教育を受け、成長するまち **・もっと共に話し合い、汗をかくまち**	**・家族や地域で人を支えるまち（介護など）** **・全員が主体的にまちづくりに参画するまち** **・お互いが他人を思いやり、助け合い、人と心がつながるまち** **・市民と協働して支えあうまち** ・様々な国の人が働きやすいまち ・多文化共生が実現できるまち **・つながり合い顔が見える元気なまち** ・教育水準が高くﾌｧﾐﾘｰ世帯に選ばれるまち **・地域活動が活発で人と人とのつながりが強いまち**	・若者の多いまち ・多文化共生社会が実現できるまち ・教育環境の変化への対応できるまち **・コミュニケーション豊かなまち**	・良い人が多い（譲りあいの精神） ・市の魅力を効果的に伝える **・人との関わりが多い/助け合う** **・地域との関わりがもっと多い** **・意見交換が盛んなまち** ・海外との関わりが多いまち **・ルールを当たり前に守れるまち** **・ボランティア活動が多いまち** **・市民活動が盛んなまち** **・個性を活かせるまち**	・教育環境は良くなっているか
健康、安全安心を実感できるまち	・スポーツ施設・公園を増やしてほしい ・介護人材が不足するので経済的支援をしてほしい ・犯罪が少なくなってほしい ・安心して子どもを産める環境をつくってほしい ・歩きタバコ、歩きスマホをなくしてほしい ・違法駐輪をなくしてほしい	・高齢者が活躍するまち ・防災意識の高いまち ・高齢者も障害者も楽しく暮らせるまち	・地域全体で高齢者と子どもを見守るまち（子どもが安心して暮らせるよう地域で協力するまち） ・安全で快適に過ごせるまち ・みんなで助け合って安全を実感できるまち ・様々な形で高齢者を支えられるまち	・高齢者が元気なまち ・明るく、景気の良い、心も体も健康な人が多いまち	・マナーの向上（静かなまち） ・美しいまちの景観 ・街灯を増やす ・スポーツ施設の充実/スポーツが盛んなまち ・交通ルール等の学びの機会の増 ・長寿のまち ・歩きタバコがない ・自転車環境の充実 ・誰もが住みよいまち（バリアフリー） ・災害に強いまち ・さらに安全・安心なまち/治安のよいまち ・どの年代も住みたいと思えるまち	・治安は良くなっているか ・自転車のひったくりはどうなっているか ・高齢化はどこまで進んでいるか ・ごみのポイ捨ては減っているか ・南海トラフ沖地震は発生したか。
地域の資源を活かし、活力が生まれるまち	・地域の歴史や文化を活かして尼崎の魅力を発信してほしい ・共働き夫婦が子育てしつつ働きやすい仕組みがほしい ・尼崎に、あんかけちゃんぽん以外にも名物を作ってほしい	・農業がもっと盛んなまち ・歴史から学べるまち ・空き家を活用し、地域の集う場がつきないまち	・商店街が活気にあふれているまち ・農業の盛んなまち（高齢者が元気になり、医療費の減につながる）	・祭りが盛んなまち ・活気のあるまち ・花であふれているまち ・人が集まるまち（インバウンドによる観光客の増加） ・商売のまち	・名物がある（自慢できるまち） ・交通の利便性を活用/自転車専用道の充実 ・おしゃれな公園/きれいな川 ・商業施設の充実/商店街の活性化 ・使いやすい図書館 ・歴史文化を大切に/芸術があふれている ・屋内、屋外で遊べる環境が充実している ・WiFi環境の整備 ・たくさんの公園がある ・空気がきれいなまち ・ごみの量が減ればよい ・多くの人が訪れるまち（観光のまち）	・住みたいまちランキングは何位になっているか ・尼崎の観光地はなにか ・尼崎の良いところは。（なぜ住み続けるのか）
次の世代に、よりよい明日をつないでいくまち	・景観・環境の保全をしてほしい ・工場の跡地を農地にしてほしい ・ホタルがいっぱい飛ぶようにしてほしい	・市の緑化施策だけでなく、個人が緑を増やす活動をするまち	・環境の取組により、温暖化を食い止めるまち		・緑がたくさんある	・人口は増えているか（子どもは増えているか） ・人口密度はまだ県内1位か ・環境は良くなっているか
その他		・どうぶつと共生できるまち		・東洋のラスベガス（カジノを通じた地域の活性化）		・AIの機能は発展しているか ・iPhoneはどこまで進化しているか

ネットアンケートを活用した「市民・事業者」の役割点検

【概要】

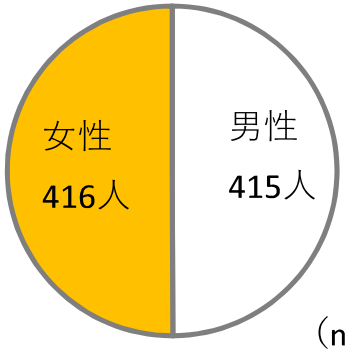
目　　的：現総合計画の各施策ごとに記載している「市民・事業者」の役割について、
市民の取組状況や達成状況を確認するため

実施期間：令和2年1月14日から1月20日まで

調査対象：市民831人

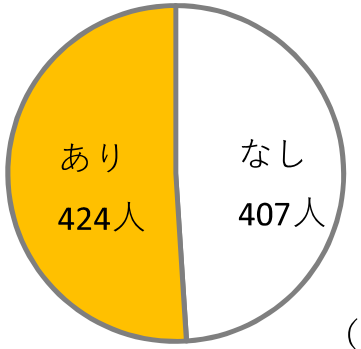
調査方法：全76項目について「できている」「ややできている」「あまりできていない」「できていない」
「わからない」の５段階で評価

【性別】



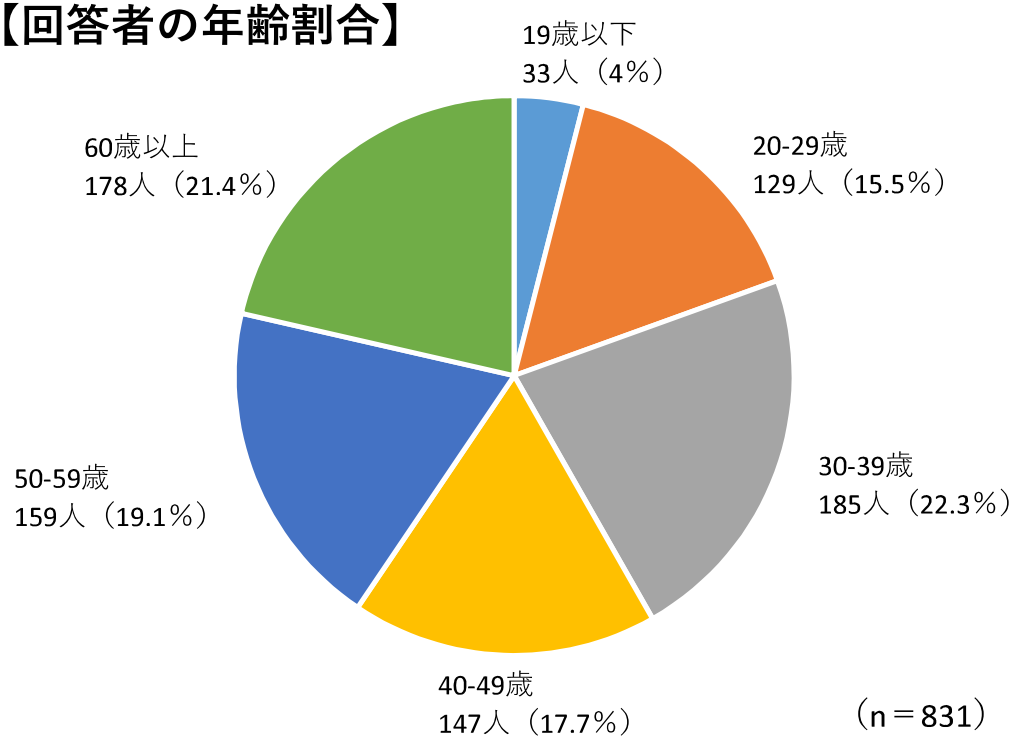
（n＝831）

【子どもの有無】



（n＝831）

【回答者の年齢割合】



（n＝831）

「できている」「ややできている」の割合が高い施策・項目

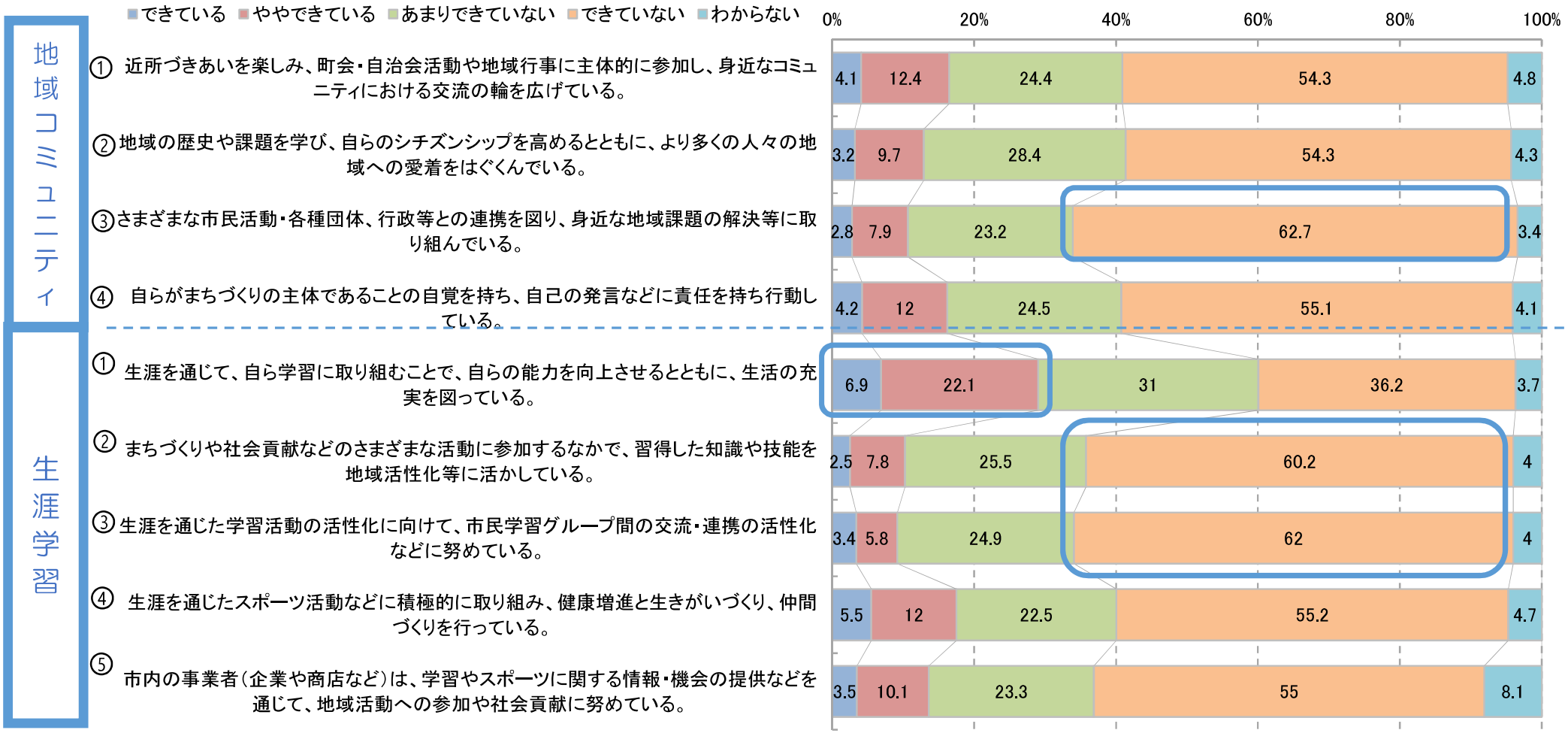
施策		「できている」・「ややできている」の割合（%）
15	環境保全・創造	30.6
10	健康支援	27.6
11	消防・防災	27.6
7	高齢者支援	23.9
4	子ども・子育て支援	23.6
12	生活安全	22.8
16	住環境・都市機能	21.4
5	人権尊重・多文化共生	20.6
3	学校教育	18.8
13	地域経済の活性化・雇用就労支援	18
9	生活支援	16.8
2	生涯学習	15.9
14	魅力創造・発信	15.1
8	障害者支援	14.6
1	地域コミュニティ	14.1
6	地域福祉	13.3

※ 網掛けは、「できている」の割合が高い10項目

施策		役割	「できている」「ややできている」の割合（%）	個人完結
施策15	環境保全・創造	ごみの発生や排出の抑制に努めるとともに、再資源化やエネルギーの有効活用のために、分別の徹底に取り組んでいる。	50.8	個
施策7	高齢者支援	いつまでも自分らしく生活し、いきいきと社会参加ができるよう、自分の健康を意識し、健康づくりに取り組んでいる。	45.5	個
施策10	健康支援	食と衛生への関心を深め、健康づくりの基礎として、安心・安全で、規則正しい食習慣・生活習慣を保っている。	37.5	個
施策10	健康支援	がん検診受診や、生活習慣病等予防のため、健診や保健指導を活用するなど、自ら主体的に健康の維持、増進に努めている。	36.6	個
施策11	消防・防災	発災時等の早期対応のため、防火管理体制の強化や住宅用火災警報器・消火器の設置などを行っている。	35.4	個
施策11	消防・防災	家庭や職場等での地震等への備えとして、家具転倒防止対策、食糧等の備蓄、非常用持出袋の準備等を行っている。	34.8	個
施策12	生活安全	自転車のまちづくりを推進するため、自転車に関連する交通事故や犯罪の防止、適正な駐輪など、安全、安心、快適利用に努めている。	34.7	個
施策4	子ども・子育て支援	子どもが健やかに育つため、妊婦健診や乳幼児健診等を適切に受診し、必要な予防接種を受けるよう努めている。	33.3	個
施策5	人権尊重・多文化共生	男女が家庭や社会における役割を平等に果たし、家庭、地域、職場、学校などで、自分らしく活動できている。	33	個
施策15	環境保全・創造	温暖化の防止や循環型社会について学ぶとともに、環境に配慮した物品の購入など、環境に配慮した生活を心がけている。	29.4	個
施策2	生涯学習	生涯を通じて、自ら学習に取り組むことで、自らの能力を向上させるとともに、生活の充実を図っている。	29	個
施策4	子ども・子育て支援	子どもを慈しみ、子どもと向き合い、子どもが心身ともに安らぐことができる家庭づくりに努めている。	28.9	個
施策5	人権尊重・多文化共生	日本人も外国人も、同じ地域社会を築く一員として、お互いの違いを認めあい、理解を深めるよう努めている。	28.7	個
施策3	学校教育	子どもとの丁寧なコミュニケーションを心がけ、家庭で基本的な生活習慣・食習慣を身に付けられるようにしている。	28.6	個
施策11	消防・防災	救急車を呼ぶ前に、病気やけが等を予防するとともに、急病人、けが人への対応、救急救命の知識と基礎技能を習得するため、救命講習等に参加している。	28.4	個
施策15	環境保全・創造	大気環境の保全や水環境の保全等、安全で快適な生活環境の保全に取り組んでいる。	27.3	個
施策12	生活安全	自転車をはじめとする交通ルールやマナーを遵守するとともに、学校、地域ぐるみの啓発・学習活動に取り組んでいる。	25.7	
施策15	環境保全・創造	身近な自然や生き物を大切にすることを意識し、自然観察や環境保全活動の参加等、生物多様性の保全に取り組んでいる。	25.5	個
施策13	地域経済の活性化・雇用就労支援	日常の買物や外食が産業と関係していることを知るなど、産業振興や地域経済活性化について当事者意識を持っている。	24.5	個
施策10	健康支援	医療保険制度の適切かつ継続的な運営に向けて、市民、市内事業者（企業や商店など）、医療機関等は、制度理解と適正利用に努めている。	24.2	

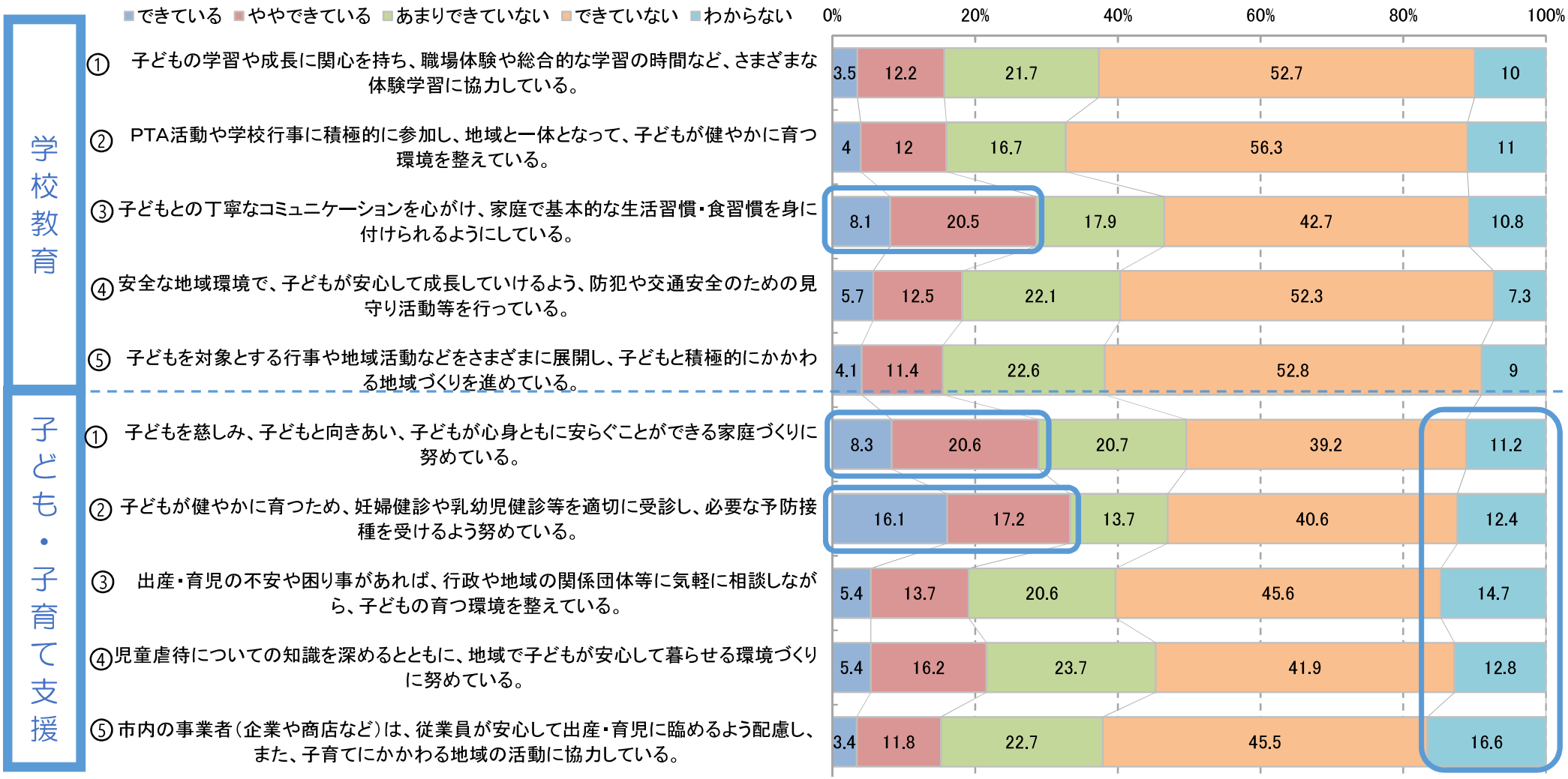
【施策１】
・全体的にできていない割合が高い。
・特に③の「できていない」割合が62.7％と高い。

【施策２】
・①の「できている」「ややできている」割合が合計29％と高い。
・②の「できていない」割合が60.2％、③の同割合が62％と高い。



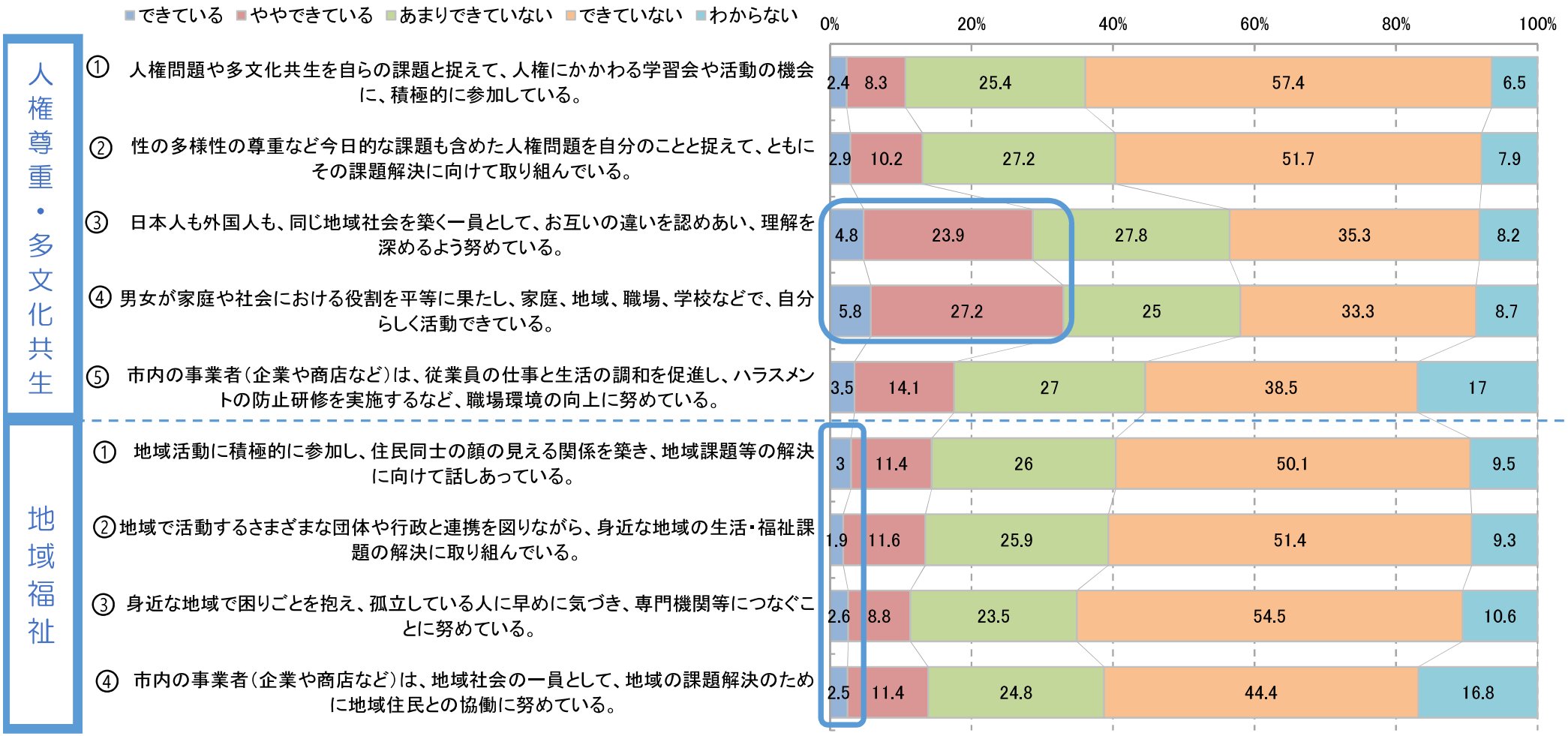
【施策３】
・①～⑤について、「できている」「ややできている」の割合が高く、特に③については28.6％と高い。

【施策４】
・①、②、④について、「できている」「ややできている」の割合が高い。



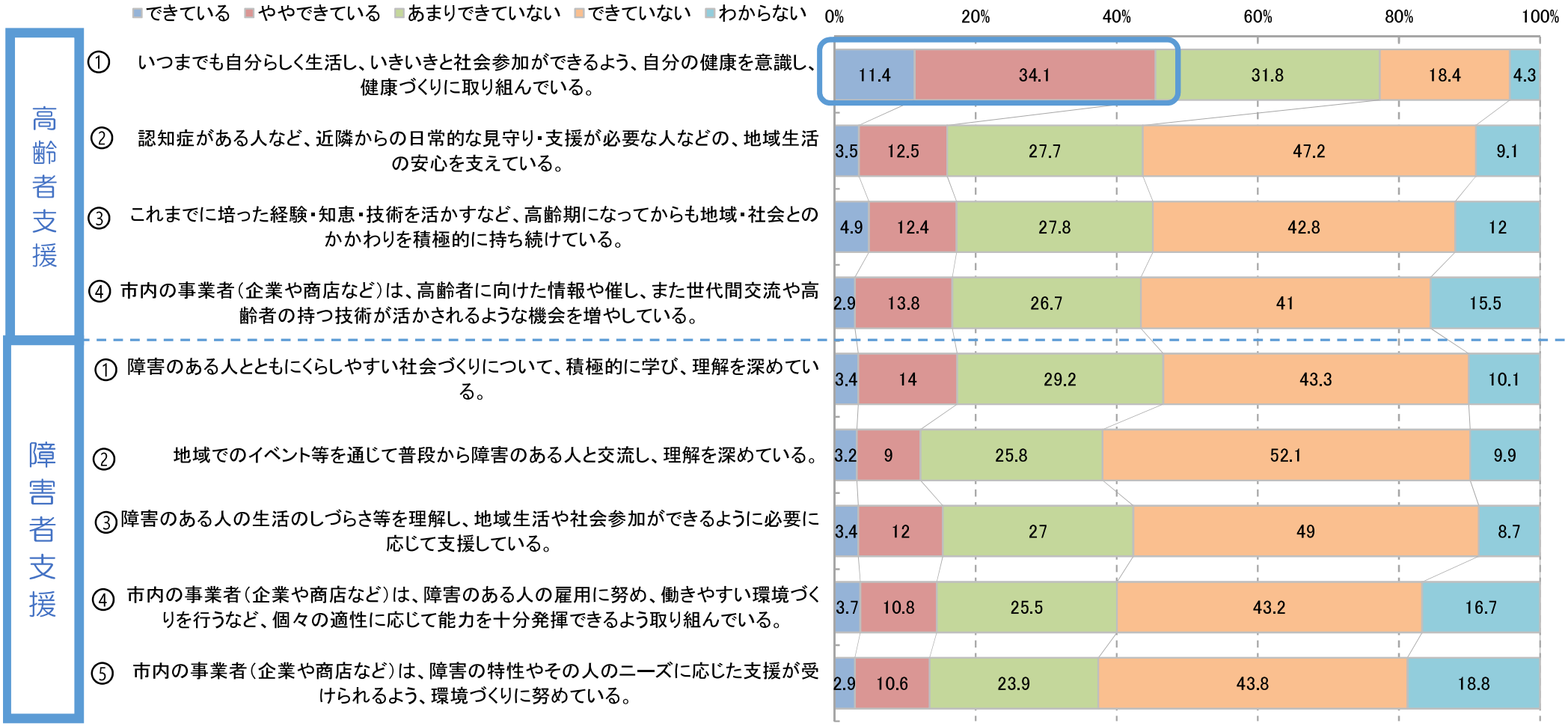
【施策５】
・③、④の「できている」「ややできている」の割合が高く、特に④の割合が33％と高い。

【施策６】
・①～⑤の「できている」割合が平均して低い。



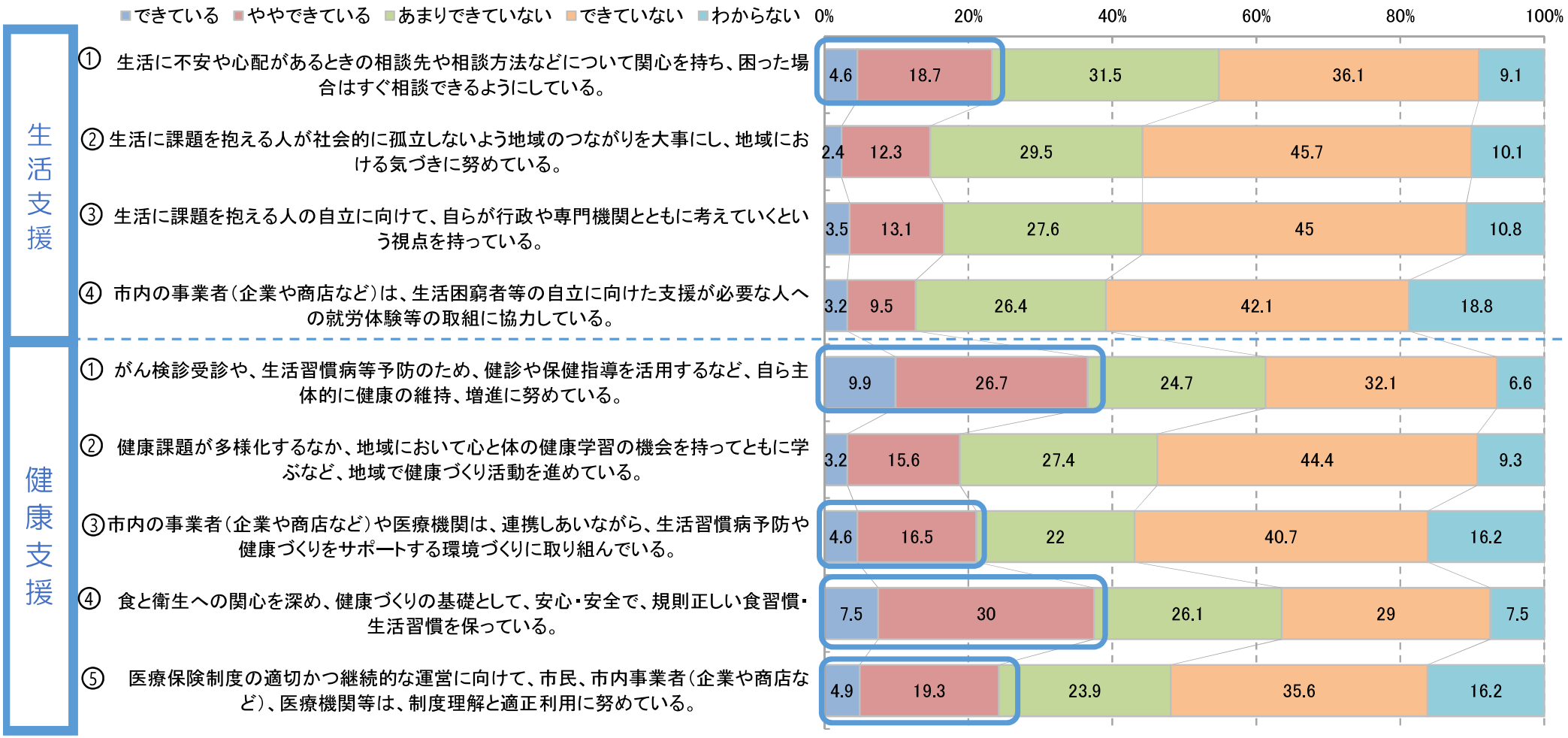
【施策７】
・全体的に「できている」「ややできている」の割合が高いものの、①については同割合が45.5％と突出して高い。

【施策８】
・全体的に「できている」「ややできている」の割合が低い。



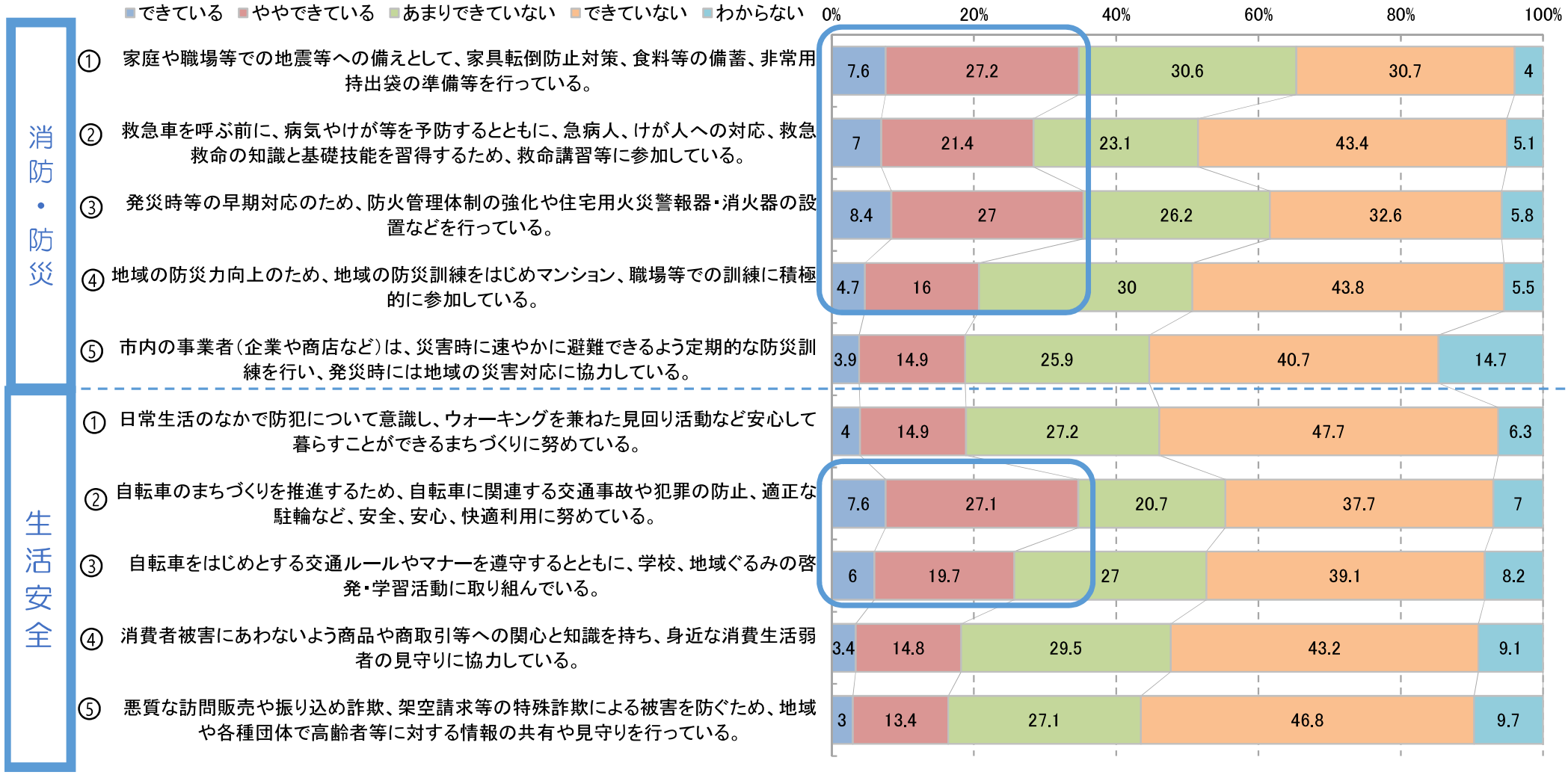
【施策９】
・①の「できている」「ややできている」の割合が合計23.3％と高い。

【施策10】
・全体的に「できている」「ややできている」の割合が高い。



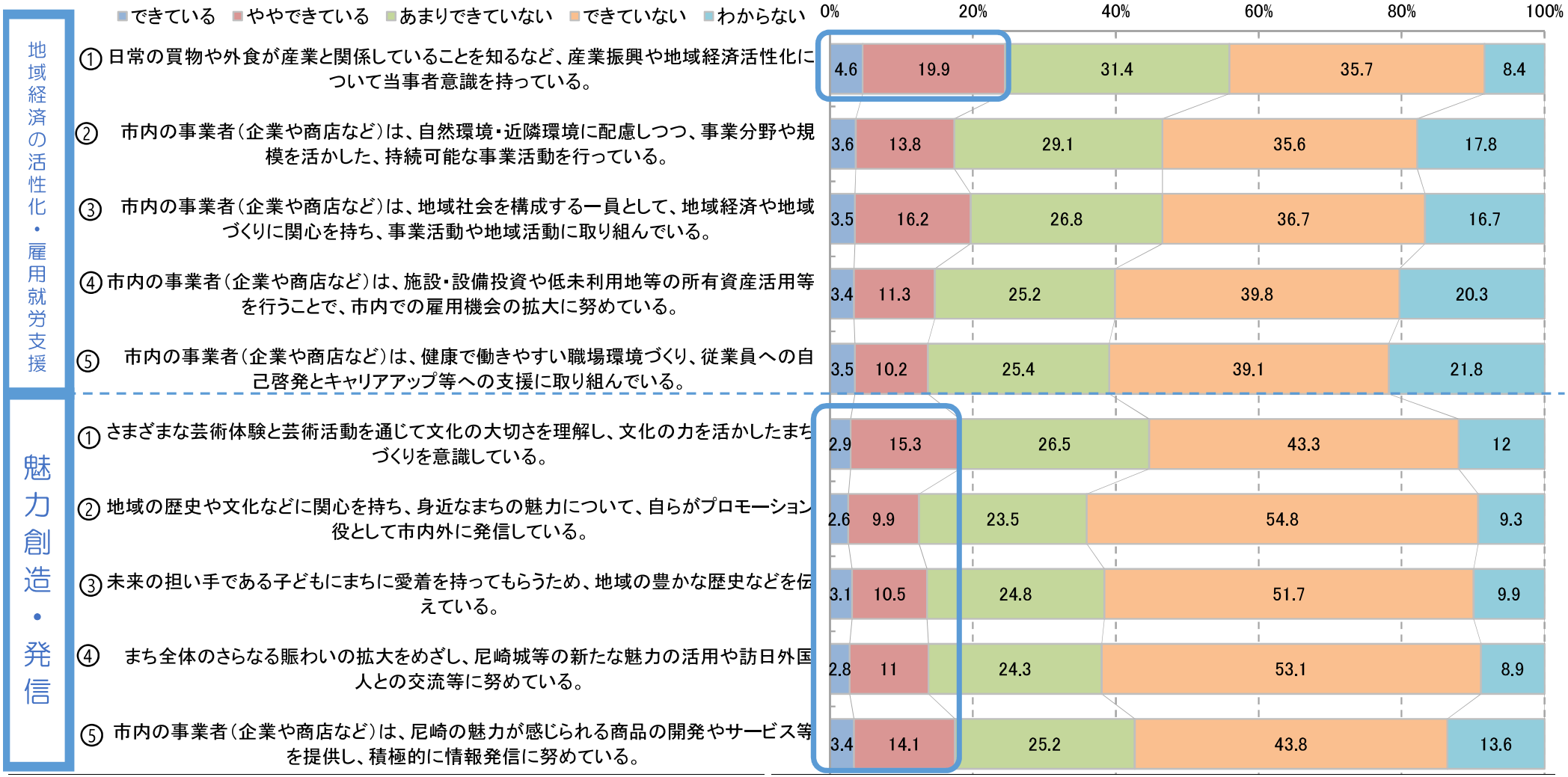
【施策11】
・①～④の「できている」「ややできている」の割合が高い。

【施策12】
・②、③の「できている」「ややできている」の割合が高い。



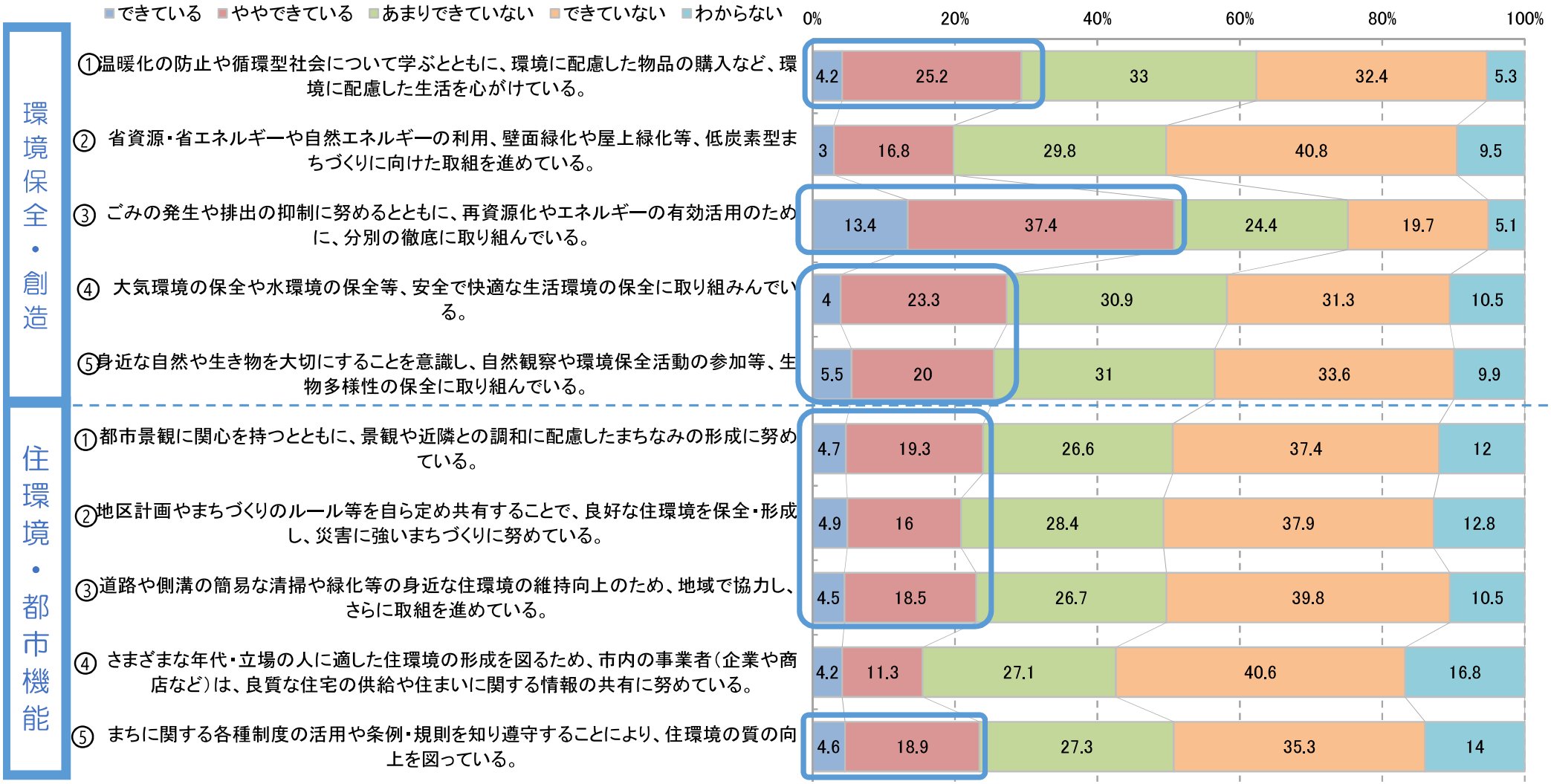
【施策13】
・①の「できている」「ややできている」の割合が24.5％と高い。
・②～④は事業者の役割であり、「わからない」の割合が高い。

【施策14】
・①～⑤の「できている」「ややできている」の割合が全体的に高い（偏りがあまりみられない）。



【施策15】
・すべての項目について「できている」「ややできている」の割合が高く、特に③については同割合が50.8％と半数を超えている。

【施策16】
・すべての項目について「できている」「ややできている」の割合が高い。



庁内キャラバン　総合計画の認知調査

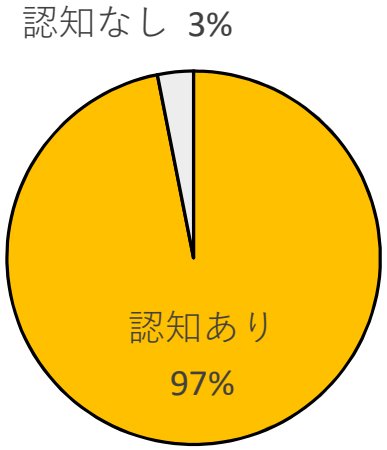
【概要】
目　　的：職員が、総合計画がどのようなものか知っているか、また業務をする上で総合計画を意識しているか確認するため。
実施期間：令和元年8月26日から8月30日
調査課数：57課
調査人数：100名
業務区分：内部管理、窓口、事業（実態と異なる可能性あり）

1．【総合計画の認知度】

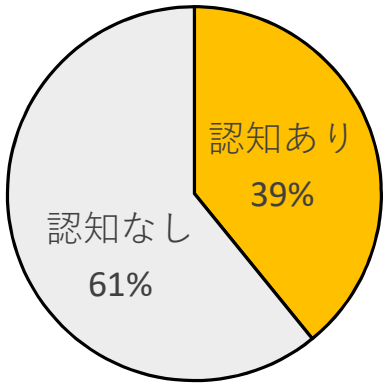
75名／100名

2．【業務分類別認知度】

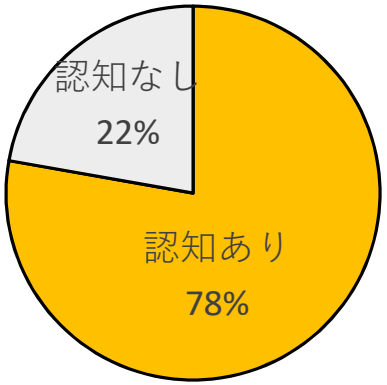
①　内部管理（32名）



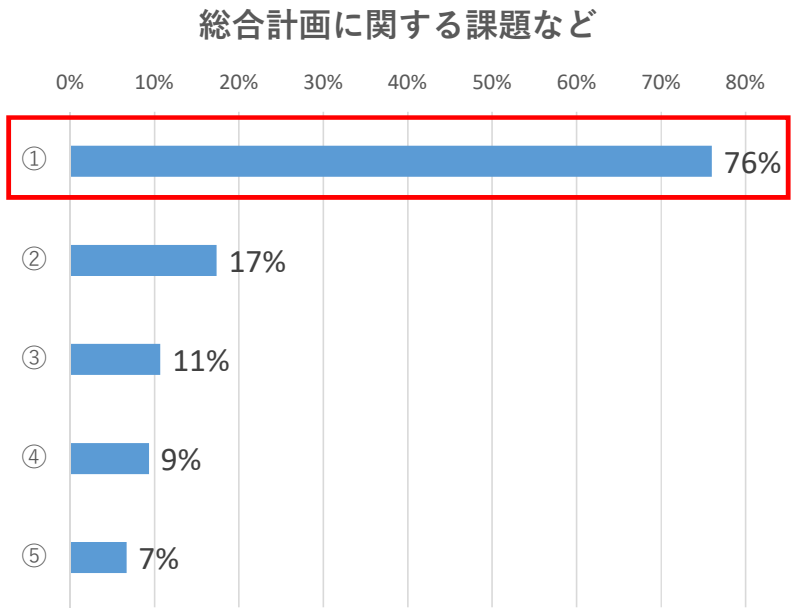
②　窓口（23名）



③　事業（45名）



総合計画を知っている職員（75名）のうち、業務を行う上で総合計画を活用（意識）している職員（54人）に課題等を聞いたところ「分量・読みやすさに課題」という回答が76%となっていた。



①分量・読みやすさに課題
②施策体系・展開数などに課題
③今の形でよい
④日常業務に結びつかない
⑤指標に課題

総合計画 Yes・No クイズ

YES！ → NO！

75人／100人

31人／75人

28人／31人

31人／31人

18人／37人

総合計画がどんなものか知っている。	後期まちづくり基本計画が何施策に分類され、自分の業務がどの施策に位置付けられているか把握している。	本市が目指す将来像がありたいまちであることを知っている。	ありたいまちがいくつか知っている。	総合計画の評価をどのように行っているか知っている。	27人
これが何か知っている。	これの意味を知っている。	本市の最重要課題が何か知っている。	本市の最重要課題について、その理由を説明できる。	尼崎市の強み・弱みについて説明できる。	18人
総合計画がどんなものか知っておいたほうが良いと感じている。	とりあえず総合計画をざっくりと勉強してみようと思う。	自分が担当している業務は、他部署との連携が重要だ。	とにかく尼崎市についてもっと知りたい。	機会があれば尼崎市についての自分の知識を話したい。	27人
自分の担当していない業務についても知識があった方がよいと思う。	自分が担当している業務について１分程度スピーチができる。	庁内での知り合いを増やしたい。	ワークショップはどちらかというと参加したいと思う。	機会があれば総合計画の策定に関わってみたいと思う。	8人
0人	1人	1人	2人	16人	